



(財) 財務会計基準機構会員

## 平成22年3月期 中間決算概要

平成21年11月27日

会社名 セコム損害保険株式会社

上場取引所

非上場

URL <http://www.secom-sonpo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 保 幸

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 北村 正 幸 TEL (03)5216-6102

半期報告書提出予定日 平成21年12月24日

1. 21年9月中間期の業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日) (金額は単位未満切捨、諸比率は四捨五入)

### (1) 経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	正味収入保険料		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月中間期	18,339	(△0.0)	1,114	(-)	991	(-)
20年9月中間期	18,345	(4.1)	△ 5,556	(△ 857.9)	△ 3,326	(△ 644.1)
21年3月期	36,499	(3.7)	△ 13,404	(△ 6,761.2)	△ 13,017	(△ 4,636.4)

	1株当たり中間(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益		自己資本当期純利益率	正味損害率	正味事業費率
	円	銭	円	銭	%	%	%
21年9月中間期	6	36	-	-	5.7	45.4	40.6
20年9月中間期	△ 73	97	-	-	△ 31.7	43.3	40.6
21年3月期	△ 203	87	-	-	△ 112.5	46.0	41.0

(参考) 持分法投資損益 21年9月中間期 -百万円 20年9月中間期 -百万円 21年3月期 -百万円

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年9月中間期	199,305	23,116	11.6	143 09
20年9月中間期	184,067	9,500	5.2	213 26
21年3月期	188,547	11,637	6.2	104 32

(参考) 自己資本 21年9月中間期 23,116百万円 20年9月中間期 9,500百万円 21年3月期 11,637百万円

### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21年9月中間期	2,635	△ 10,928	4,499	40,745
20年9月中間期	2,559	△ 1,867	△ 96	30,800
21年3月期	1,557	△ 57	12,833	44,538

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	-	-	-
22年3月期	-	-	-
22年3月期(予想)	-	-	-

3. 22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	正味収入保険料	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	37,400 (2.5)	200 (-)	200 (-)	1 26

## 4. その他

## (1) 重要な会計方針の変更

- |                 |   |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の変更        | 無 |

## (2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	21年9月中間期	162,000,000株	20年9月中間期	45,000,000株	21年3月期	112,000,000株
② 期末自己株式数	21年9月中間期	451,900株	20年9月中間期	450,300株	21年3月期	451,300株
③ 期中平均株式数	21年9月中間期	155,810,811株	20年9月中間期	44,974,831株	21年3月期	63,852,987株

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、2009年9月中間期決算時の市況に基づく予想が含まれており、実際の業績は、さまざまなリスク要因や不確実な要素により、記載の予想数値と異なる可能性があります。

## 平成21年9月中間期 損益状況の対前期比較

(単位：百万円)

科 目		平成20年9月 中 間 期	平成21年9月 中 間 期	比較増減	増減率	平成21年3月 年 度 決 算
元受正味保険料 (含む収入積立保険料)		22,034	22,288	254	1.2	44,244
(元受正味保険料)		(21,331)	(21,515)	(184)	(0.9)	(42,575)
経	保 險 引 受 収 益	19,826	20,048	221	1.1	39,672
	(うち正味収入保険料)	(18,345)	(18,339)	(△5)	(△0.0)	(36,499)
	(うち収入積立保険料)	(703)	(773)	(70)	(10.1)	(1,669)
	保 險 引 受 費 用	16,018	15,041	△977	△6.1	31,654
	(うち正味支払保険金)	(6,643)	(7,111)	(467)	(7.0)	(14,268)
	(うち損害調査費)	(1,307)	(1,223)	(△83)	(△6.4)	(2,515)
常	(うち諸手数料及び集金費)	(2,724)	(2,938)	(213)	(7.8)	(5,483)
	(うち満期返戻金)	(1,294)	(3,520)	(2,225)	(172.0)	(4,087)
	資 産 運 用 収 益	1,948	1,442	△506	△26.0	2,705
	(うち利息及び配当金収入)	(1,524)	(1,548)	(23)	(1.6)	(2,994)
	(うち有価証券売却益)	(685)	(629)	(△56)	(△8.2)	(693)
	資 産 運 用 費 用	6,290	294	△5,995	△95.3	13,520
(うち有価証券売却損)	(91)	(0)	(△91)	(△99.9)	(91)	
(うち有価証券評価損)	(6,198)	(222)	(△5,976)	(△96.4)	(13,428)	
(うち金融派生商品費用)	(-)	(72)	(72)	(-)	(-)	
営 業 費 及 び 一 般 管 理 費	4,940	4,700	△240	△4.9	9,909	
(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(4,730)	(4,502)	(△227)	(△4.8)	(9,486)	
益	そ の 他 経 常 損 益	△81	△340	△258	-	△699
経 常 利 益	△5,556	1,114	6,670	-	△13,404	
(保険引受利益)	(△843)	(567)	(1,411)	(-)	(△1,397)	
特 別 損 益	特 別 利 益	415	-	△415	△100.0	379
	特 別 損 失	3	40	37	1,007.5	1,019
	特 別 損 益	411	△40	△452	△110.0	△639
税 引 前 中 間 ( 当 期 ) 純 利 益	△5,144	1,073	6,217	-	△14,044	
法 人 税 及 び 住 民 税	114	30	△83	△73.2	883	
法 人 税 等 調 整 額	△1,932	51	1,983	-	△1,909	
法 人 税 等 合 計	△1,817	81	1,899	-	△1,026	
中 間 ( 当 期 ) 純 利 益	△3,326	991	4,318	-	△13,017	
諸 比 率		%	%			%
	正 味 損 害 率	43.3	45.4			46.0
	正 味 事 業 費 率	40.6	40.6			41.0

(注)

1. 保険引受利益=保険引受収益-(保険引受費用+保険引受に係る営業費及び一般管理費)±その他収支  
なお、その他収支は自動車損害賠償責任保険等に係る法人税相当額などであります。
2. 正味損害率=(正味支払保険金+損害調査費)/正味収入保険料×100
3. 正味事業費率=(諸手数料及び集金費+保険引受に係る営業費及び一般管理費)/正味収入保険料×100

## 元受保険料（除く収入積立保険料）の種目別内訳

(単位：百万円)

期 別 種 目	前中間会計期間			当中間会計期間			前会計年度		
	〔自 平成20年4月 1日〕 〔至 平成20年9月30日〕			〔自 平成21年4月 1日〕 〔至 平成21年9月30日〕			〔自 平成20年4月 1日〕 〔至 平成21年3月31日〕		
	金 額	構 成 比	対前年増減(△)率	金 額	構 成 比	対前年増減(△)率	金 額	構 成 比	対前年増減(△)率
火 災	10,258	48.1	9.0	10,373	48.2	1.1	21,321	50.1	9.6
傷 害	479	2.2	△ 15.3	420	2.0	△ 12.4	868	2.0	△ 11.8
自 動 車	4,567	21.4	△ 2.5	4,476	20.8	△ 2.0	8,819	20.7	△ 2.9
自動車損害賠償責任	1,067	5.0	△ 17.3	909	4.2	△ 14.8	1,780	4.2	△ 18.1
満 期 戻 総 合	161	0.8	△ 36.9	169	0.8	5.1	340	0.8	△ 19.7
費 用 利 益	2,268	10.6	16.9	2,845	13.2	25.4	4,716	11.1	16.3
そ の 他	2,528	11.9	△ 6.5	2,320	10.8	△ 8.2	4,729	11.1	△ 8.0
合 計	21,331	100.0	2.3	21,515	100.0	0.9	42,575	100.0	3.1
(収入積立保険料)	( 703 )		( △ 55.5 )	( 773 )		( 10.1 )	( 1,669 )		( △ 25.0 )

(注) 費用利益種目の主なものは「自由診療保険メディコム」であります。

## 正味収入保険料の種目別内訳

(単位：百万円)

期 別 種 目	前中間会計期間			当中間会計期間			前会計年度		
	〔自 平成20年4月 1日〕 〔至 平成20年9月30日〕			〔自 平成21年4月 1日〕 〔至 平成21年9月30日〕			〔自 平成20年4月 1日〕 〔至 平成21年3月31日〕		
	金 額	構 成 比	対前年増減(△)率	金 額	構 成 比	対前年増減(△)率	金 額	構 成 比	対前年増減(△)率
火 災	7,724	42.1	13.3	7,586	41.4	△ 1.8	16,138	44.2	12.5
傷 害	452	2.5	△ 14.9	397	2.2	△ 12.2	816	2.2	△ 11.3
自 動 車	4,477	24.4	△ 2.5	4,386	23.9	△ 2.0	8,640	23.7	△ 2.9
自動車損害賠償責任	1,204	6.6	△ 11.6	1,052	5.7	△ 12.6	2,116	5.8	△ 19.9
満 期 戻 総 合	152	0.8	△ 37.3	159	0.9	4.9	323	0.9	△ 19.4
費 用 利 益	2,241	12.2	17.6	2,824	15.4	26.0	4,625	12.7	16.6
そ の 他	2,091	11.4	△ 4.0	1,932	10.5	△ 7.6	3,837	10.5	△ 5.0
合 計	18,345	100.0	4.1	18,339	100.0	△ 0.0	36,499	100.0	3.7

(注) 費用利益種目の主なものは「自由診療保険メディコム」であります。

## 正味支払保険金の種目別内訳

(単位：百万円)

期 別 種 目	前中間会計期間			当中間会計期間			前会計年度		
	〔自 平成20年4月 1日〕 〔至 平成20年9月30日〕			〔自 平成21年4月 1日〕 〔至 平成21年9月30日〕			〔自 平成20年4月 1日〕 〔至 平成21年3月31日〕		
	金 額	対前年増減(△)率	正味損害率	金 額	対前年増減(△)率	正味損害率	金 額	対前年増減(△)率	正味損害率
火 災	1,850	26.2	27.0	2,152	16.3	30.5	4,318	29.2	29.2
傷 害	231	△ 24.4	64.9	168	△ 27.5	57.8	453	△ 24.2	75.4
自 動 車	2,687	6.0	73.3	2,939	9.4	82.9	5,695	0.9	82.0
自動車損害賠償責任	969	0.6	93.5	938	△ 3.2	100.4	1,910	△ 1.3	97.6
満 期 戻 総 合	46	49.6	40.8	56	22.2	40.7	61	△ 39.0	25.2
費 用 利 益	200	△ 13.0	12.3	283	41.4	13.7	423	△ 9.4	13.4
そ の 他	657	25.1	39.5	572	△ 12.9	33.4	1,405	10.6	41.7
合 計	6,643	9.6	43.3	7,111	7.0	45.4	14,268	6.8	46.0

(注) 正味損害率は正味支払保険金に損害調査費を加えて算出しております。

## 中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前中間会計期間末 (平成20年9月30日現在)		当中間会計期間末 (平成21年9月30日現在)		比較増減	前事業年度末 要約貸借対照表 (平成21年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
(資産の部)		%		%			%
現金及び預貯金	9,300	5.1	14,245	7.1	4,945	8,538	4.5
コ－ル口座	22,000	12.0	27,000	13.5	5,000	36,500	19.4
金銭の信託	0	0.0	0	0.0	-	0	0.0
有価証券	117,964	64.1	128,674	64.6	10,710	111,439	59.1
貸付金	16,721	9.1	12,747	6.4	△ 3,974	13,617	7.2
有形固定資産	308	0.2	451	0.2	142	423	0.2
無形固定資産	3,247	1.8	4,159	2.1	911	3,032	1.6
その他の資産	6,654	3.6	5,770	2.9	△ 884	7,383	3.9
繰延税金資産	8,989	4.9	7,506	3.8	△ 1,483	8,522	4.5
貸倒引当金	△ 1,119	△ 0.6	△ 1,249	△ 0.6	△ 129	△ 910	△ 0.5
資産の部合計	184,067	100.0	199,305	100.0	15,238	188,547	100.0
(負債の部)		%		%			%
保険契約準備金	170,924	92.9	172,075	86.3	1,151	172,097	91.3
支払準備金	( 9,020 )		( 8,690 )			( 8,514 )	
責任準備金	( 161,903 )		( 163,384 )			( 163,583 )	
その他の負債	1,995	1.1	2,364	1.2	368	3,127	1.7
退職給付引当金	1,223	0.7	1,263	0.6	40	1,230	0.7
役員退職慰労引当金	46	0.0	40	0.0	△ 5	50	0.0
賞与引当金	339	0.2	333	0.2	△ 5	330	0.2
特別法上の準備金	37	0.0	111	0.1	74	72	0.0
価格変動準備金	( 37 )		( 111 )			( 72 )	
負債の部合計	174,566	94.8	176,189	88.4	1,622	176,909	93.8
(純資産の部)							
資本金	8,093	4.4	16,808	8.4	8,715	14,558	7.7
資本剰余金	6,108	3.3	2,814	1.4	△ 3,294	12,574	6.7
資本準備金	6,108		2,814			12,574	
利益剰余金	△ 2,318	△ 1.3	991	0.5	3,310	△ 12,009	△ 6.4
利益準備金	50		-			50	
その他の利益剰余金	△ 2,369		991			△ 12,060	
繰越利益剰余金	( △ 2,369 )		( 991 )			( △ 12,060 )	
自己株式	△ 100	△ 0.1	△ 101	△ 0.1	△ 0	△ 101	△ 0.1
株主資本合計	11,782	6.4	20,513	10.3	8,731	15,022	8.0
その他有価証券評価差額金	△ 2,281	△ 1.2	2,602	1.3	4,884	△ 3,384	△ 1.8
評価・換算差額等合計	△ 2,281	△ 1.2	2,602	1.3	4,884	△ 3,384	△ 1.8
純資産の部合計	9,500	5.2	23,116	11.6	13,615	11,637	6.2
負債及び純資産の部合計	184,067	100.0	199,305	100.0	15,238	188,547	100.0

○運用資産は当中間会計期間末182,742百万円、前中間会計期間末166,052百万円、前事業年度末170,170百万円であります。

中間損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前中間会計期間	当中間会計期間	比較増減	前事業年度 要約損益計算書
	(自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 9月30日)	(自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 9月30日)		(自 平成20年 4月 1日 至 平成21年 3月31日)
	金 額	金 額		金 額
<b>経常収益</b>	<b>21,783</b>	<b>21,507</b>	<b>△ 275</b>	<b>42,407</b>
<b>保険引受収益</b>	<b>19,826</b>	<b>20,048</b>	<b>221</b>	<b>39,672</b>
(うち 正味収入保険料)	( 18,345 )	( 18,339 )	( △ 5 )	( 36,499 )
(うち 収入積立保険料)	( 703 )	( 773 )	( 70 )	( 1,669 )
(うち 積立保険料等運用益)	( 778 )	( 736 )	( △ 41 )	( 1,504 )
(うち 責任準備金戻入額)	( - )	( 198 )	( 198 )	( - )
<b>資産運用収益</b>	<b>1,948</b>	<b>1,442</b>	<b>△ 506</b>	<b>2,705</b>
(うち 利息及び配当金収入)	( 1,524 )	( 1,548 )	( 23 )	( 2,994 )
(うち 金銭の信託運用益)	( 0 )	( 0 )	( △0 )	( 0 )
(うち 有価証券売却益)	( 685 )	( 629 )	( △ 56 )	( 693 )
(うち 金融派生商品収益)	( 514 )	( - )	( △ 514 )	( 514 )
(うち 為替差益)	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 1 )
(うち その他運用収益)	( 2 )	( - )	( △ 2 )	( 6 )
(うち 積立保険料等運用益振替)	( △ 778 )	( △ 736 )	( 41 )	( △ 1,504 )
<b>その他経常収益</b>	<b>8</b>	<b>16</b>	<b>8</b>	<b>28</b>
<b>経常費用</b>	<b>27,339</b>	<b>20,393</b>	<b>△ 6,946</b>	<b>55,812</b>
<b>保険引受費用</b>	<b>16,018</b>	<b>15,041</b>	<b>△ 977</b>	<b>31,654</b>
(うち 正味支払保険金)	( 6,643 )	( 7,111 )	( 467 )	( 14,268 )
(うち 損害調査費)	( 1,307 )	( 1,223 )	( △ 83 )	( 2,515 )
(うち 諸手数料及び集金費)	( 2,724 )	( 2,938 )	( 213 )	( 5,483 )
(うち 満期返戻金)	( 1,294 )	( 3,520 )	( 2,225 )	( 4,087 )
(うち 契約者配当金)	( 31 )	( 55 )	( 24 )	( 102 )
(うち 支払備金繰入額)	( 591 )	( 176 )	( △ 414 )	( 85 )
(うち 責任準備金繰入額)	( 3,408 )	( - )	( △ 3,408 )	( 5,087 )
(うち 為替差損)	( 3 )	( 1 )	( △ 2 )	( 5 )
(うち その他保険引受費用)	( 14 )	( 14 )	( △0 )	( 18 )
<b>資産運用費用</b>	<b>6,290</b>	<b>294</b>	<b>△ 5,995</b>	<b>13,520</b>
(うち 有価証券売却損)	( 91 )	( 0 )	( △ 91 )	( 91 )
(うち 有価証券評価損)	( 6,198 )	( 222 )	( △ 5,976 )	( 13,428 )
(うち 金融派生商品費用)	( - )	( 72 )	( 72 )	( - )
<b>営業費及び一般管理費</b>	<b>4,940</b>	<b>4,700</b>	<b>△ 240</b>	<b>9,909</b>
<b>その他経常費用</b>	<b>89</b>	<b>356</b>	<b>267</b>	<b>728</b>
<b>経常利益</b>	<b>△ 5,556</b>	<b>1,114</b>	<b>6,670</b>	<b>△ 13,404</b>
<b>特別利益</b>	<b>415</b>	<b>-</b>	<b>△ 415</b>	<b>379</b>
(うち 特別法上の準備金戻入額)	( 415 )	( - )	( △ 415 )	( 379 )
(( 価格変動準備金戻入額 ))	(( 415 ))	(( - ))	(( △ 415 ))	(( 379 ))
<b>特別損失</b>	<b>3</b>	<b>40</b>	<b>37</b>	<b>1,019</b>
(うち 固定資産処分損)	( 3 )	( 1 )	( △ 1 )	( 3 )
(うち 特別法上の準備金繰入額)	( - )	( 39 )	( 39 )	( - )
(( 価格変動準備金繰入額 ))	(( - ))	(( 39 ))	(( 39 ))	(( - ))
(うち その他特別損失)	( - )	( - )	( - )	( 1,015 )
<b>税引前中間(当期)純利益</b>	<b>△ 5,144</b>	<b>1,073</b>	<b>6,217</b>	<b>△ 14,044</b>
<b>法人税及び住民税</b>	<b>114</b>	<b>30</b>	<b>△ 83</b>	<b>883</b>
<b>法人税等調整額</b>	<b>△ 1,932</b>	<b>51</b>	<b>1,983</b>	<b>△ 1,909</b>
<b>法人税等合計</b>	<b>△ 1,817</b>	<b>81</b>	<b>1,899</b>	<b>△ 1,026</b>
<b>中間(当期)純利益</b>	<b>△ 3,326</b>	<b>991</b>	<b>4,318</b>	<b>△ 13,017</b>

## 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間	当中間会計期間
	(自 平成20年4月 1日 至 平成20年9月30日)	(自 平成21年4月 1日 至 平成21年9月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	8,093	14,558
当中間期変動額		
新株の発行	—	2,250
当中間期変動額合計	—	2,250
当中間期末残高	8,093	16,808
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	6,108	12,574
当中間期変動額		
新株の発行	—	2,250
資本準備金から繰越利益剰余金への振替	—	△ 12,009
当中間期変動額合計	—	△ 9,759
当中間期末残高	6,108	2,814
資本剰余金合計		
前期末残高	6,108	12,574
当中間期変動額		
新株の発行	—	2,250
資本準備金から繰越利益剰余金への振替	—	△ 12,009
当中間期変動額合計	—	△ 9,759
当中間期末残高	6,108	2,814
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	50	50
当中間期変動額		
利益準備金から繰越利益剰余金への振替	—	△ 50
当中間期変動額合計	—	△ 50
当中間期末残高	50	—
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
前期末残高	957	△ 12,060
当中間期変動額		
中間純利益	△ 3,326	991
資本準備金から繰越利益剰余金への振替	—	12,009
利益準備金から繰越利益剰余金への振替	—	50
当中間期変動額合計	△ 3,326	13,051
当中間期末残高	△ 2,369	991
利益剰余金合計		
前期末残高	1,008	△ 12,009
当中間期変動額		
中間純利益	△ 3,326	991
資本準備金から繰越利益剰余金への振替	—	12,009
当中間期変動額合計	△ 3,326	13,001
当中間期末残高	△ 2,318	991

	前中間会計期間	当中間会計期間
	〔自 平成20年4月 1日〕 〔至 平成20年9月30日〕	〔自 平成21年4月 1日〕 〔至 平成21年9月30日〕
自己株式		
前期末残高	△ 3	△ 101
当中間期変動額		
自己株式の取得	△ 96	△ 0
当中間期変動額合計	△ 96	△ 0
当中間期末残高	△ 100	△ 101
株主資本合計		
前期末残高	15,206	15,022
当中間期変動額		
新株の発行	—	4,500
中間純利益	△ 3,326	991
自己株式の取得	△ 96	△ 0
当中間期変動額合計	△ 3,423	5,491
当中間期末残高	11,782	20,513
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	△ 3,699	△ 3,384
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	1,417	5,987
当中間期変動額合計	1,417	5,987
当中間期末残高	△ 2,281	2,602
評価・換算差額等合計		
前期末残高	△ 3,699	△ 3,384
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	1,417	5,987
当中間期変動額合計	1,417	5,987
当中間期末残高	△ 2,281	2,602
純資産合計		
前期末残高	11,506	11,637
当中間期変動額		
新株の発行	—	4,500
中間純利益	△ 3,326	991
自己株式の取得	△ 96	△ 0
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	1,417	5,987
当中間期変動額合計	△ 2,006	11,479
当中間期末残高	9,500	23,116

## 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	前中間会計期間	当中間会計期間	前事業年度
	(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
	金 額	金 額	金 額
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税引前中間(当期)純利益(△は損失)	△ 5,144	1,073	△ 14,044
減 価 償 却 費	766	742	1,651
支払備金の増減額(△は減少)	591	176	85
責任準備金の増減額(△は減少)	3,408	△ 198	5,087
貸倒引当金の増減額(△は減少)	54	339	△ 155
退職給付引当金の増減額(△は減少)	16	33	23
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△ 15	△ 10	△ 11
賞与引当金の増減額(△は減少)	9	3	0
価格変動準備金の増加減額(△は減少)	△ 415	39	△ 379
利息及び配当金収入	△ 1,524	△ 1,548	△ 2,994
有価証券関係損益(△は益)	5,604	△ 407	12,312
有形固定資産関係損益(△は益)	3	1	3
その他資産(除く投資活動関連・財務活動関連) の増減額(△は増加)	△ 1,083	1,622	△ 2,434
その他負債(除く投資活動関連・財務活動関連) の増減額(△は減少)	△ 970	△ 76	△ 88
小 計	1,299	1,790	△ 942
利息及び配当金の受取額	1,551	1,560	2,796
法人税等の支払額	△ 291	△ 714	△ 295
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	2,559	2,635	1,557
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
有価証券の取得による支出	△ 28,444	△ 25,714	△ 37,202
有価証券の売却・償還による収入	27,231	15,815	34,867
貸付けによる支出	△ 7,688	△ 4,120	△ 8,519
貸付金の回収による収入	7,206	4,990	11,141
資産運用活動計	△ 1,696	△ 9,028	287
(営業活動及び資産運用活動計)	863	△ 6,392	1,844
有形固定資産の取得による支出	△ 170	△ 130	△ 344
その他の	—	△ 1,769	—
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	△ 1,867	△ 10,928	△ 57
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
株式の発行による収入	—	4,500	12,931
自己株式の取得による支出	△ 96	△ 0	△ 97
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	△ 96	4,499	12,833
<b>現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	—	—	—
<b>現金及び現金同等物の増減額(△は減少)</b>	595	△ 3,792	14,333
<b>現金及び現金同等物期首残高</b>	30,204	44,538	30,204
<b>現金及び現金同等物中間期末(期末)残高</b>	30,800	40,745	44,538

## 有価証券関係

1. 売買目的有価証券  
該当事項はありません。
2. 満期保有目的の債券で時価のあるもの  
該当事項はありません。
3. 子会社株式および関連会社株式で時価のあるもの  
該当事項はありません。
4. その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

区分	種類	前中間会計期間			当中間会計期間		
		取得原価	貸借対照表計上額	差額	取得原価	貸借対照表計上額	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	公社債	22,565	22,834	268	37,469	38,172	702
	株式	5,618	7,258	1,639	9,914	13,037	3,122
	外国証券	8,299	8,368	69	17,442	20,142	2,699
	その他	-	-	-	3,096	3,912	815
	小計	36,483	38,461	1,977	67,923	75,264	7,340
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	公社債	22,892	22,291	△ 600	18,606	18,023	△ 582
	株式	13,492	12,018	△ 1,474	6,867	6,198	△ 668
	外国証券	32,064	29,954	△ 2,110	21,337	19,981	△ 1,356
	その他	11,443	10,925	△ 518	5,732	4,567	△ 1,165
	小計	79,893	75,189	△ 4,703	52,543	48,770	△ 3,772
合	計	116,377	113,650	△ 2,726	120,467	124,034	3,567

(注1) 「その他」は全て投資信託であります。

(注2) その他有価証券で時価のあるものについて、前中間会計期間末に6,194百万円、当中間会計期間末に217百万円の減損処理を行っております。

なお、時価のある有価証券につきましては、時価の簿価に対する下落率が30%以上の銘柄はすべて減損処理を行っております。

### 5. 当会計期間中に売却したその他有価証券

(単位：百万円)

種類	前中間会計期間 (平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)			当中間会計期間 (平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)		
	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
その他有価証券	24,431	685	91	5,990	629	0

### 6. 時価のない有価証券の主な内容および貸借対照表計上額

- (1) 満期保有目的の債券  
該当事項はありません。
- (2) 子会社株式および関連会社株式  
該当事項はありません。
- (3) その他有価証券  
株式 673百万円  
その他 3,966百万円

### 7. その他有価証券のうち満期があるものおよび満期保有目的の債券の償還予定額

(単位：百万円)

種類	前中間会計期間				当中間会計期間			
	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
国債	12	287	313	-	-	448	1,185	1,081
地方債	6	2,891	-	-	3,542	2,940	-	-
社債	1,392	24,243	14,259	730	9,855	20,805	14,825	519
外国証券	4,176	15,088	16,285	1,853	9,745	16,701	5,580	2,949
その他	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	5,588	42,510	30,858	2,583	23,143	40,895	21,591	4,550

## 金銭の信託関係

1. 運用目的の金銭の信託  
該当事項はありません。
2. 満期保有目的の金銭の信託  
該当事項はありません。
3. 運用目的、満期保有目的以外の金銭の信託  
該当事項はありません。

(注) 上記のほか取得原価をもって貸借対照表に計上している合同運用の金銭の信託が0百万円あります。

## デリバティブ取引関係

1. 取引の状況に関する事項
  - (1) 取引の内容  
当社が利用するデリバティブ取引は、株式の貸借取引に組み込まれた株式オプション取引であります。
  - (2) 取引に対する取組方針及び利用目的  
当社が利用するデリバティブ取引は、一定の取扱高の範囲内で運用収益を獲得する等の目的で行なっております。
  - (3) 取引に係るリスクの内容  
当社が利用している株式の貸借取引に組み込まれた株式オプション取引は、株価の変動によるリスクを有しております。
  - (4) 取引に係るリスク管理体制  
デリバティブ取引に係るリスク管理については、定期的に取引状況、残高、実現損益、含み損益の状況を把握すると共に管理部門によるチェックを実施しております。また、その内容を定期的に経営陣に報告する仕組みになっております。
2. 取引の時価等に関する事項（デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益）
  - (1) 通貨関連  
該当事項はありません。
  - (2) 金利関連  
該当事項はありません。
  - (3) 株式関連  
該当事項はありません。
  - (4) 債券関連  
該当事項はありません。
  - (5) その他  
該当事項はありません。

## ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	期 別	前中間会計期間末 (平成20年9月30日現在)	当中間会計期間末 (平成21年9月30日現在)	前事業年度末 (平成21年3月31日現在)
(A) ソルベンシー・マージン総額		24,410	40,278	26,944
資本金又は基金等		11,782	20,513	15,022
価格変動準備金		37	111	72
危険準備金		2	6	3
異常危険準備金		13,526	14,857	14,195
一般貸倒引当金		1,007	241	259
その他有価証券の評価差額 (税効果控除前)		△ 2,726	3,210	△ 3,384
土地の含み損益		△ 1	△ 1	△ 1
払戻積立金超過額		-	-	-
負債性資本調達手段等		-	-	-
控除項目		-	-	-
その他		781	1,338	778
(B) リスクの合計額				
$\sqrt{\{(R_1+R_2)^2+(R_3+R_4)^2\}+R_5+R_6}$		10,520	13,141	10,855
一般保険リスク (R <sub>1</sub> )		2,189	2,381	2,265
第三分野保険の保険リスク (R <sub>2</sub> )		-	0	-
予定利率リスク (R <sub>3</sub> )		136	129	133
資産運用リスク (R <sub>4</sub> )		4,811	5,152	4,468
経営管理リスク (R <sub>5</sub> )		356	294	366
巨大災害リスク (R <sub>6</sub> )		4,753	7,052	5,359
(C) ソルベンシー・マージン比率 [ (A) / { (B) × 1/2 } ] × 100		464.0%	612.9%	496.4%

(注) 上記の金額及び数値は、保険業法施行規則第86条及び第87条並びに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。

## ＜ソルベンシー・マージン比率＞

- ・損害保険会社は、保険事故発生の際の保険金支払や積立保険の満期返戻金支払等に備えて準備金を積み立てておりますが、巨大災害の発生や、損害保険会社が保有する資産の大幅な価格下落等、通常の予測を超える危険が発生した場合でも、十分な支払能力を保持しておく必要があります。
- ・こうした「通常の予測を超える危険」を示す「リスクの合計額」(上表の(B))に対する「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」(すなわちソルベンシー・マージン総額：上表の(A))の割合を示す指標として、保険業法等に基づき計算されたのが、「ソルベンシー・マージン比率」(上表の(C))であります。
- ・「通常の予測を超える危険」とは、次に示す各種の危険の総額をいいます。
  - ①保険引受上の危険：保険事故の発生率等が通常の予測を超えることにより発生し得る危険(巨大災害に係る(一般保険リスク) 危険を除く。)(第三分野保険の保険リスク)
  - ②予定利率上の危険：実際の運用利回りが保険料算出時に予定した利回りを下回ることにより発生し得る危険(予定利率リスク)
  - ③資産運用上の危険：保有する有価証券等の資産の価格が通常の予測を超えて変動することにより発生し得る(資産運用リスク) 危険等
  - ④経営管理上の危険：業務の運営上通常の予測を超えて発生し得る危険で上記①～③及び⑤以外のもの(経営管理リスク)
  - ⑤巨大災害に係る危険：通常の予測を超える巨大災害(関東大震災や伊勢湾台風相当)により発生し得る危険(巨大災害リスク)
- ・「損害保険会社が有している資本金・準備金等の支払余力」(ソルベンシー・マージン総額)とは、損害保険会社の純資産(社外流出予定額を除く)、諸準備金(価格変動準備金・異常危険準備金等)、土地の含み益の一部等の総額であります。
- ・ソルベンシー・マージン比率は、行政当局が保険会社を監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされております。